



1 趣 旨

日本大学 学生FD CHAmmit では、「学生が変える日本大学」を基本コンセプトとして、部科校の学生及び教職員が集まり、様々な企画を準備し、部科校の垣根を越えて闊達に議論しています。「学生FD」の認知度をより一層高めることで、部科校における今後の学生参画型FD活動の契機となり、効果的な教育改善に繋がることを目的としています。

2 テーマ

「アフターコロナ～IT化と大学教育～」

コロナ禍に見舞われて早2年、急速に大学教育がIT化し、ハイブリッド型授業等の新しい授業方法が確立されました。昨年度のCHAmmitでは、「オンライン授業のミライのカタチ」として、オンライン授業の改善・要望等を話し合い、学部への提案書を作成しました。これを踏まえて、効果的な教育改善の実現に繋がるよう、各学部において学生との協議を実施し、改善報告書を作成いただきました。第9回目となる今年度は、各学部で作成いただいた改善報告書の内容を検証し、また新たな課題にも目を向け、アフターコロナの大学教育について話し合います。

3 プログラム概要

オープニングを経て、Zoomのブレイクアウトルーム機能を使用し、グループメンバーの構成を変更したしゃべり場（グループワーク）を3回実施し、エンディングで学部単位のグループで話し合った内容を数グループが発表して閉会する予定です（「4 プログラムスケジュール」を参照）。

なお、CHAmmit開催後、学部単位で話し合われた「学部提案書」に基づいて、効果的な教育改善に繋がるよう各学部で検討していただきます。

4 プログラムスケジュール（予定）

令和3年11月28日（日） 13時～16時30分

- ① 12時30分～ 受付開始
- ② 13時00分～ オープニング（開会の挨拶・CHAmmitの紹介・プログラムの説明等）
- ③ 13時30分～ アイスブレイク（自己紹介等）
- ④ 13時40分～ ブレイクアウトルーム機能を使用したしゃべり場（グループワーク）
 - 【セッション1：学部混合】 キャンパスライフのメリット・デメリット
 - 【セッション2：学部単位】 アフターコロナの日大の教育
 - 【セッション3：学部単位】 学部提案書の作成
- ⑤ 16時05分～ エンディング（発表・閉会の挨拶等）

※ セッションの間に休憩を適宜挟みます。

※ 詳細については、参加者へGoogle Classroomで通知いたします。

5 会場

オンライン形式（Zoom ミーティング方式，配信場所：日本大学会館大講堂）

6 開催方法

令和3年度における日本大学 学生FD CHAmiT は，新型コロナウイルス感染症拡大防止措置として，商学部会場での対面開催からオンライン開催に変更して実施します。

なお，学生スタッフについては，全学FD委員会プログラムワーキンググループメンバーと共に日本大学会館で運営を行います。

7 参加にあたって

当日は，Zoom ミーティングにおいて動画・資料を共有し，Google Classroom 及び Google Jamboard を使用して，約3時間半のミーティングを実施するため，以下の参加要件に承諾できる学生及び教職員を募集します。

なお，各機能の操作方法は Google Classroom において，事前に説明資料をアップロードする予定であり，当日も参加者を補助するスタッフを配置するなどのサポート体制を整える予定です。

（参加要件）

- ① シャベリ場中は，Zoom の画面及び Google Jamboard 等の2画面の表示が必要になるので，PC または複数のデバイス端末（例えば，スマートフォン及びタブレット端末の2台持ち等）を使用して参加できること。
- ② 使用する端末にカメラ及びマイク機能が備わっており，シャベリ場（グループワーク）を行う際に，ビデオをオンにし，顔を出しての参加が可能なこと。また，ミュートを解除して，発言ができること。
- ③ Google Classroom 等において，所属学部・氏名・メールアドレス（NU-gmail 又は NU-mail）を使用するので，登録に承諾できること。
- ④ 最低でも3時間半の通信量がかかるため，通信環境が完備されていること。
なお，通信環境が整っていない学生で参加を希望する学生がいる場合は，本部内の会議室等を開放して，場所を提供するので，該当者がいる場合は，学務課に事前に相談すること。
- ⑤ 3時間半の限られたプログラム内容なので，遅刻をしないこと。
- ⑥ Zoom のクライアントアプリの最新バージョンをデバイス端末にダウンロードしていること。
最新バージョンは以下のサイトからダウンロードできます。

https://zoom.us/download#client_4meeting

既にアプリをダウンロードしている方は，最新バージョンへのアップデートをお願いします。
アップデート方法は以下のサイトをご覧ください。

<https://support.zoom.us/hc/ja/articles/201362233>

8 参加者

① 推薦参加

- (1) 学 生：各部科校各学科から1名程度（危機管理学部・スポーツ科学部・医学部・歯学部・松戸歯学部・薬学部は3名程度）

- (2) 教 員：各学部等から1名程度（全学FD委員会委員を除きます）
※ 短期大学部については、各校舎から1名程度
- (3) 新任教員：令和3年度 新任教員FDワークショップの参加者
各学部等から1名程度
※ 単科の学部・通信教育部・短大各校舎は1名程度
- (4) 職 員：各学部等から1名程度，本部職員（学務部より各課1名程度）
※ 短期大学部併設学部については，合計2名程度
※ 所属課は問いません。

② 公募参加（参加歴は問いません。）

学生（大学院学生を含む）・本学専任教職員 計50名程度

※ 希望者が多い場合には，学部・学科の人数バランスや参加歴等を考慮し，全学FD委員会プログラムワーキンググループにて選定することがあります。

③ 全学FD委員会委員

9 費 用

全学FD委員会プログラムワーキンググループメンバー及び学生スタッフに係る交通費等は本部（学務部学務課）が負担します。

10 お問い合わせ

本部学務部学務課

TEL：03-5275-8314 e-mail：adm.aca.eps@nihon-u.ac.jp

以 上